

2022年4月期（2021年9月24日～2022年4月24日）決算短信

2022年6月8日

ファンド名 グローバルX レジャー&エンターテインメントー日本株式 ETF 上場取引所 東証
 コード番号 2645
 連動対象指標 Solactive Japan Leisure & Entertainment Index
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 Global X Japan株式会社 URL <https://globalxetfs.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)姜 昇浩
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)仁木 大介 TEL (03)5215-5072

有価証券報告書提出予定日 2022年7月15日
 分配金支払開始日 2022年6月2日

I ファンドの運用状況

1. 2022年4月期の運用状況（2021年9月24日～2022年4月24日）

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年 4月期	610	(100.0)	0	(0.0)	610	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2022年 4月期	-	394	74	320

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
2022年 4月期	619	9	610	190,728

(4)分配金

	100口当たり分配金
	円
2022年 4月期	1,200

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

	第1期 2022年4月24日現在 金額(円)
	資産の部
流動資産	
金銭信託	2,417,022
株式	610,094,200
未収入金	3,758,505
未収配当金	3,429,350
流動資産合計	619,699,077
資産合計	619,699,077
負債の部	
流動負債	
未払金	2,478,175
未払収益分配金	3,840,372
未払受託者報酬	121,066
未払委託者報酬	2,737,117
その他未払費用	132,722
流動負債合計	9,309,452
負債合計	9,309,452
純資産の部	
元本等	
元本	657,663,705
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△47,274,080
(分配準備積立金)	173,994
元本等合計	610,389,625
純資産合計	610,389,625
負債純資産合計	619,699,077

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第1期 自 2021年9月24日 至 2022年4月24日
	金 額 (円)
営業収益	
受取配当金	7,077,580
有価証券売買等損益	△69,953,970
その他収益	23,517
営業収益合計	△62,852,873
営業費用	
受託者報酬	121,066
委託者報酬	2,737,117
その他費用	228,548
営業費用合計	3,086,731
営業利益又は営業損失 (△)	△65,939,604
経常利益又は経常損失 (△)	△65,939,604
当期純利益又は当期純損失 (△)	△65,939,604
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	—
剰余金増加額又は欠損金減少額	22,505,896
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	3,906,950
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	18,598,946
剰余金減少額又は欠損金増加額	—
分配金	3,840,372
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△47,274,080

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項 目	第1期	
	自	至
	2021年9月24日	2022年4月24日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	
2. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>	
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>計算期間 当ファンドの第1期計算期間は、2021年9月24日から2022年4月24日までとなっております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

項 目	第1期 2022年4月24日現在
1. 期首元本額	197,709,495円
期中追加設定元本額	612,537,960円
期中一部交換元本額	152,583,750円
2. 計算期間末日における受益権の総数	320,031口
3. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は47,274,080円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項 目	第1期	
	自	至
	2021年9月24日	2022年4月24日
1. その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	
2. 分配金の計算過程	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（7,101,097円）及び分配準備積立金（0円）の合計額から、経費（3,086,731円）を控除して計算される分配対象額は4,014,366円（100口当たり1,254円）であり、うち3,840,372円（100口当たり1,200円）を分配金額としております。</p>	

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第1期 自 2021年9月24日 至 2022年4月24日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細を附属明細表に記載しております。これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第1期 2022年4月24日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第1期 2022年4月24日現在
	当期の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△59,019,443
合計	△59,019,443

(デリバティブ取引に関する注記)
該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)
該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第1期 2022年4月24日現在
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,907.28円 (190,728円)